

パブリックコメントの結果について

【意見募集の概要】

案件名	高山市地域公共交通計画について
募集期間	令和6年5月1日(水)～令和6年5月31日(金) (31日間)
担当部・課	都市政策部 都市計画課

【集計結果】

意見提出人数	9人
意見数	23件

【意見の検討結果】

項目	
① 修正します	意見に基づき、原案を修正するもの
② 意見として承ります	原案は修正しないが、今後の取組の参考とするもの
③ 原案のとおりとします	検討した結果、修正しないもの
④ その他	原案に関する意見でないもの(感想や質問)に回答するもの

【意見及び検討結果等の一覧】

No.	項目	意見(概要)	検討結果及びその理由	
1	運行に関する こと	駅発の最終バスの時刻が早すぎるため利用しづらい。部活、バイト終わりの学生、又は市内で飲酒した際に利用できるよう、最終出発を20時頃にしてほしい。	②意見として 承ります	ダイヤの見直しは、バス車両や運転手確保などのほか全路線に影響することから、すべての意見を反映させることは困難ですが、頂いたご意見については、運行体系を検討する際の参考とさせていただきます。
2	運行に関する こと	スクールバス利用は児童と一緒に乗るのは抵抗があるため、果たして利用する人があるのか疑問に感じる。	②意見として 承ります	計画では「スクールバスや施設送迎バスなどの有効活用の検討」を重点的実施事業に位置づけ検討することとしています。頂いたご意見については、検討する際の参考とさせていただきます。
3	運行に関する こと	巡回バスが3台、1時間に1本では生活の足になり得ない。運転ができない事情があっても買い物や文化活動、通院など市内の主要箇所を巡るバスルートを整備してほしい。	②意見として 承ります	市では地域公共交通のサービス水準として、主に高校への通学、通院、買い物ができるための設定とされていることから、現在の運行体系となっています。ダイヤの見直しは、バス車両や運転手確保などのほか全路線に影響することから、すべての意見を反映させることは困難ですが、頂いたご意見については、運行体系を検討する際の参考とさせていただきます。
4	運行に関する こと	今年4月から子どもが高校生になり、公共交通機関で通っているが、バスの本数がなく大変。学校が昼に終わる時など、駅で時間を潰さないといけない。自転車通学も冬はできない。有料でもいいのでスクールバスを走らせてもらえたら本当にありがたい。	②意見として 承ります	公共交通として各高校のスクールバスを運行することは困難ですが、ご意見については運行体系を検討する際に参考とさせていただきます。

No.	項目	意見(概要)	検討結果及びその理由	
5	運行に関する こと	バスは土日祝に運行本数が減るのは需要と逆となっておりおかしい。また、高校生ばかりで乗れないため、高校生専用バスを走らせてほしい。	②意見として 承ります	市では地域公共交通のサービス水準として、主に高校への通学、通院、買い物ができるための設定としていることから、現在の運行体系となっています。高校生専用バスは、バス車両や運転手確保などのほか全路線に影響することから、運行させることは困難ですが、頂いたご意見については、運行体系を検討する際の参考とさせていただきます。
6	運行に関する こと	昨今運転免許証の返納が話題になっているが、返納により移動手段が無くなると困る。数年前に市に問い合わせをしたところ、道幅が狭いとの理由で運行出来ないとの返事だったが、国府地域でも朝日地域のようにマイクロバスなどでの対応が可能ではないか。	②意見として 承ります	利用状況などを踏まえ、利便性が高く効率的な運行への見直しを考えています。頂いたご意見のタクシー車両を利用したデマンド運行についても、選択肢の一つとして検討をさせていただきます。
7	運行に関する こと	「幹線バスの見直し」とあるが、ほぼ毎日朝夕と利用中のバス停は重複している部分があり、大雪の日などはどちらかを頼ることができするため、本当に助かっているということも理解しておいてほしい。	②意見として 承ります	見直しにあたっては、複数の公共交通が運行している路線において、利用状況などをふまえ効率的な運行方法について検討を行います。なお、利用者の利便性についても考慮する必要があると考えており、頂いたご意見については、検討する際の参考とさせていただきます。
8	運行に関する こと	福祉タクシーを利用する際、会社側から3日前から1週間前に予約してほしいと言われる。利用時間も日中に限られるため、急な用や、若者が出かけたい時間に利用できず、家族の居ない方にとっては深刻な悩みである。現在、福祉タクシーでなくても、タクシーがなかなか捕まらない現状であるため、なんとかいい方法がないものか。	②意見として 承ります	頂いたご意見につきましては、市内タクシー事業者、福祉有償運送事業者が委員として参加する高山市地域公共交通活性化協議会において共有させていただきます。
9	運行に関する こと	利用者減少と言われるが、のらマイカーに限っては、本数が少ないため利用されないのだと思うので、まちなみバスの路線を天満神社まで延長するか、東線のように往復でルートを変えて、千島方面をまわるようにしてほしい。	②意見として 承ります	バスの路線やダイヤの見直しは、バス車両や運転手確保などのほか全路線に影響することから、すべての意見を反映させることは困難ですが、頂いたご意見については、運行体系を検討する際の参考とさせていただきます。
10	公共交通に 関すること	中橋や国分寺通りなど、生活で利用する道路と観光バスや観光客の車がバッティングしており、渋滞や事故の危険がある。特に、大型観光バスの乗り入れは古い街並み近隣の住民としてはオーバーツーリズムの悪影響を被っているため、インフラの整備と共に、市民にもパークアンドライドを促すような抜本的な見直しを願う。	②意見として 承ります	市では、古い町並周辺において安全で快適な歩行空間を確保するため、市営神明駐車場のバス区画を休止し、車両流入抑制を行った際の効果や影響などを調査・検証する実証実験を行います。また、匠バスの利用で市営駐車場(不動橋・天満・高山駅西)の駐車料金が3時間無料となるサービスを実施しており、市民の皆様への周知に努めてまいります。頂いたご意見については、公共交通施策を検討する際に参考とさせていただきます。
11	公共交通に 関すること	駅西の再開発は福祉施設や文化施設を集約することから支所地域の住民も車でアクセスすることになり、観光客と動線が重なるため、駐車場を多く整備するだけでなく、バリアフリーな公共交通を整備することで福祉施設の利用者の利便性に配慮してほしい。	②意見として 承ります	高山駅西地区複合・多機能施設の整備にあたっては、複合・多機能施設から高山駅西駐車場一帯を「市内各地からの交通利便性の向上により活性化を図るゾーン」として位置付けています。頂いたご意見については、今後の施設整備を検討する際の参考とさせていただきます。

No.	項目	意見(概要)	検討結果及びその理由	
12	公共交通に 関すること	東小校区である長坂は、長年教育委員会の危険箇所にあげられているが何ら改善は進んでいない。徒歩の児童だけでなく、中高生の自転車移動、観光バスのすれ違いや雪に伴う危険性についてあまりにも見逃されていると感じる。早急に改善してほしい。	④その他	国道158号の東小学校前から長坂辻バス停付近については、歩道に防護柵がない箇所があることから、令和4年度に学校関係者や道路管理者と現地確認を行い、令和5年度より県が防護柵の設置を順次行っているところです。
13	公共交通に 関すること	市職員、議員各位に公共交通に関する取り組みが実際に有効かひとつひとつ検証を行ってほしい。 また、計画の策定にあたっては、子どもを含む当事者、市民へのより丁寧なヒアリングの実施を提案する。	②意見として 承ります	計画の策定にあたっては、「高山市民の移動実態調査」や「市民アンケート」の実施、交通事業者へのヒアリング等を行いました。今後、計画に位置付けた事業の実施にあたっては、地域のニーズや課題を把握するため、各地区のまちづくり協議会などの関係者にヒアリングを行いながらすすめてまいります。
14	公共交通に 関すること	タクシーと福祉有償運送について、どちらも全般的に料金が低いのかと呼ぶのに手間がかかるため、LINEやスマホのタクシー配車アプリ等を活用してほしい。	②意見として 承ります	タクシーの運賃はタクシー事業の適正な運賃として国土交通大臣の認可を受けています。また、福祉有償運送については、実費の範囲内で営利を目的としない妥当な範囲内とされており、事業を継続するための必要経費となっています。 頂いたご意見につきましては、市内タクシー事業者、福祉有償運送事業者が委員として参加する高山市地域公共交通活性化協議会において共有させていただきます。
15	公共交通に 関すること	JRは昼間は特急しかないのでもともと困る。また、ワンマン運行なので乗り降りを知らない観光客のせいで遅延ばかり。高山駅の改札は、観光客と地元民とで分けるべきである。	②意見として 承ります	JRに対しては、市から様々な機会を通じて、自動改札機の設置や外国人観光客への対応が可能な職員の配置などを要望していますが、引き続き要望を続けてまいります。
16	公共交通に 関すること	「利用環境の整備」として、待合スペース等の確保については、高山駅の待合室は観光客で溢れていることが非常に多く居づらさもある。また、駅周辺で1時間前後待つられるような施設がなく、結局歩いて帰ることも多々ある。例えば、ルビットタウンのようなちょっとしたショッピングモールが駅の近くにあるといい。	②意見として 承ります	現在計画されている高山駅西地区複合・多機能施設には、公共交通機関の待ち時間を快適に過ごすことのできる機能の付加を検討しています。頂いたご意見については、検討する際の参考とさせていただきます。
17	運賃に 関すること	幹線バス平湯新穂高線は大洞までは安く乗車できるが町方を過ぎると運賃がとて上るため、料金を見直してほしい。	②意見として 承ります	運行事業者と情報を共有するとともに、頂いたご意見については、各種割引制度を検討する際の参考とさせていただきます。
18	運賃に 関すること	ヤングパスポートだけでなく、市民対象の割引、もしくは土日祝500円で乗り放題などを実施してほしい。	②意見として 承ります	市では、地域内(旧市町村内)の幹線バスを100円で乗降できる(地域を超えた場合は上限1,050円)「市民乗車パス」を発行しており、高山市民であればどなたでも受け取ることができます。また、濃飛バスでは、のらマイカー・まちなみバス・匠バス・さるぼぼバス・たかね号が1日自由に乗降できる「飛騨高山1日フリー木っふ」を500円で販売しています。これらのサービスについて、市民の皆様への周知に努めてまいります。

No.	項目	意見(概要)	検討結果及びその理由	
19	運賃に関する こと	バスや鉄道の障害者割引について、3障害者(身体・知的・精神)のうち精神障害者の割引が適応されない区間があり、不平等では無いかと思う。3障害者平等に障害者割引の適用を望む。	④その他	障がい者割引は各公共交通機関で実施しているもので、公共交通機関ごとに割引率や割引対象者が異なりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
20	運賃に関する こと	タクシー料金は、高山市民と証明できれば割引する制度があるといいと思う。	②意見として 承ります	頂いたご意見については、各種割引制度を検討する際の参考とさせていただきます。
21	運賃に関する こと	障害者手帳を持つ方に1割負担のタクシーチケットがあるが、1,000円のTシャツを買うため、タクシー利用代金が5,000円かかる。弱者が生きやすい環境を願う。	④その他	市では市内在住の重度障がい者に対し、タクシー1回の乗車につき初乗り運賃の9割を助成しています。計画には当事業について位置付けていませんが、頂いたご意見については、今後の福祉施策の参考とさせていただきます。
22	車両に関する こと	新しい特急ひだ号の車椅子席について、以前は両側に車椅子席が設けてあったが現在は片方だけのため、左麻痺の障害者は移乗が困難である。なんとか両側に席を設けてほしい。	④その他	JRに対し、市から様々な機会を通じて要望します。
23	車両に関する こと	車椅子のまま、一人でも利用可能なバス停留所とバスを増設し、運転免許証を返納した高齢者も多数いる中、バスを利用しやすい環境を作ってほしい。	②意見として 承ります	路線バスで新規導入する車両については、すべて車椅子対応のノンステップバスとしております。また、計画に「快適な利用環境の整備」を位置づけており、利用しやすく、乗りやすくなるような停留所の改善(設置場所等)も検討することとしています。